




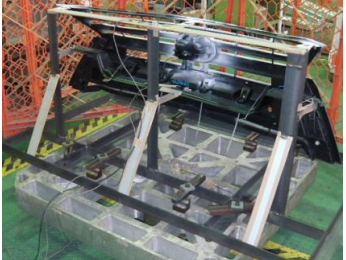
○疲労強度試験とは

繰返し荷重による耐久強度を確認する試験

主な試験名

- ・疲労強度試験
- ・振動耐久試験

○疲労強度試験設備の紹介

設備名	疲労試験機			振動試験機(環境試験室付)
保有台数	1台	1台	1台	1台
設備写真		 ※2015年導入		
メーカー名/型式	鷺ノ宮/EFH-5-100-10	鷺ノ宮/LFH-304	鷺ノ宮/EVH-30-60-10	IMV/ VS2000A140
最大荷重	30KN(油圧)	20KN(電動)	5KN(油圧)	試験環境条件:-30℃~80℃/~95%RH 加振力:正弦波19.6KN、ランダム波13.7KNrms 最大加速度:100G 振動数範囲:5~3000Hz 最大搭載質量:300Kg
ストローク	有効ストローク ±100mm			
主な試験	テストピース疲労強度試験、部品の疲労強度試験			高低温下での小物部品の振動耐久試験

問い合わせについて

TEL : 0995 (48) 2881

技術部 車両実験室 担当 中村、坊野、沼田

メール問い合わせ [✉support_evaluation@rad.toyota-body.co.jp](mailto:support_evaluation@rad.toyota-body.co.jp)